

## 高2の夏に何をすべきか？ 国・数・英は2年のうちに基礎固めを！

➡ **進路実現のために具体的にこんな取り組みをしている**

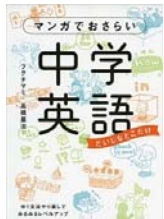
**と言えるようになろう！**

3年次の選択科目はもう決まりましたか。希望の進路を掴み取るための「武器」を身につけるために毎日何かに取り組んでいますか？ 英検や漢検の資格取得のために問題集を用意していますか？ 出席状況は大丈夫ですか？ 部活動は充実していますか？ 精一杯高校生活を充実させてください。思い出もたくさん作ってください。これらはすべて進路実現のための「武器」になります。そして学習への取り組み。これが大きな「武器」になることは間違いありません。様々な「武器」を持つことで進路の可能性がどんどん広がっていきます。

みどり清朋高校では夏の講習もいろいろ用意しています。可能な限り参加しましょう。夏休みの宿題も出しますが、これは全員への「最低限やってほしい」課題です。それに加えて自分に必要な「プラスα」をどれだけ実行できるかが重要です。以下に、2年の夏休みで取り組むといいお勧めの書籍を紹介します。あくまでも参考で強制ではありませんが、以下の説明を参考に、ぜひ自分で本屋さんへ足を運び、自分にあった本を見つけてください。

### 《英語 タイプ別 お勧めの本》

◇ 中学校の最初でつまずいた人へ（目安：コミュ英の中間テストで5割なかった人）



「**マンガでおさらい 中学英語 だいじなとこだけ**」 [KADOKAWA]

大学入試問題の89%が中学英文法の知識で解答可能というデータもあるくらい中学英語は大事です。学び直しにこそまず中1英語。日本人が疑問に思う点、つまずきやすい点、あいまいなままなんとなく過ごしてきた点を、大学教授の高橋先生とマンガイラストレーターで英語アレルギーな35歳のフクチマミのコンビが笑いを誘いながらストンと納得させてくれます。

◇ 中学校で学んだ内容をやり直したい人へ

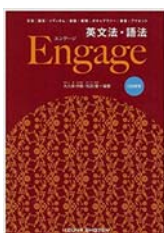


☆「**くもんの中学英文法 - 中学1~3年 基礎から受験まで(スーパーステップ)**」 [くもん出版]

基礎から丁寧に解説してあります。わかりにくいところがあれば、その部分の1つ前の基礎に戻って確認ができるように工夫してあります。

「リスニング」「英文読解」のシリーズもあります。

◇ 文法・語法の受験勉強を始めたい人へ --- 人文コースの問題集です。理系の人におススメ。



「**英文法・語法 Engage**」 … **4大を目指すすべての人にやってほしい。**

基礎から丁寧に解説してありますが、難しいと感じる人は1年次に使っていた文法参考書「Vision Quest 総合英語」を併用しましょう。理系の方は数学と理科に時間をとられるので、3年からこの手の問題集にとりかかっても間に合いません。この夏からやるなら「文法」と「語法」を同時進行でやるのがお勧め。やる順番も「弱点分野」からでOK。分からないところがあったら、いつでも質問してください。

## ◇「話すため」の英文法をやりたい人へ



「**一億人の英文法**」**【東進ブックス】** まず CHAPTER 0 の「英文法の歩き方」を読もう。中学生から大学受験生、さらに仕事で英語を必要とする人まで、だれでも楽しみながら英語の実践力を身につけることができる内容になっている。外国語学習は理屈ではない。頭の中に十分な語彙力と、使いこなせる文の形を刻み込むことが重要。英語を話したいなら、文法はなるべく短期間に終わらせる必要がある。高校生なら10日以内に本書を読破し、英語の輪郭をつかみとる勢いを持とう。

## ◇文型をマスターし、英文をルールに従って1つ1つ正確に意味をとりたい人へ

(目安：英語を読むときに、文型が意識できない人)



「**学校で絶対に教えてくれない 超・英文解釈マニュアル**」**【研究社】**

「5文型」が実際の英文でどのように使われているのか、独自のルールでわかりやすく解説しています。初めて読む英文をどのように読解していくかのヒントになる本です。続編もでています。

## ◇基礎的な英文を読む力を身につけ、「正確に意味をつかむ」レベルを目指す人へ

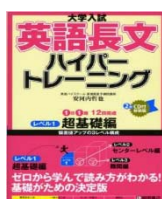


「**基礎徹底 そこが知りたい英文読解**」**【駿台文庫】**

「単語の意味がわかれば、あとは何とかなる」のであれば楽な話ですが、現実にはそれほど単純ではありません。「大体の意味がわかればよい」というレベルでは、実践的にはほとんど役に立たないのです。本書では、すべての英文に共通の構造的特徴について詳細な解説がなされており、しっかり読んでいけば構造認識力が身につく、意味を正確につかめるようになります。

## ◇読解の問題演習をしながら、英文読解に必須の基本的なルールを身につけたい人

(目安：大学入試で英語が必要な人)



「**大学入試英語長文ハイパートレーニング レベル1 超基礎編**」**【桐原書店】**

解説が非常に詳しく、英文の解説と問題の解き方の両方が学べるようになっていきます。最初のページにこの本の有効な利用法がわかりやすく書かれているので、それに従って学習を進めるのが1番よいでしょう。音声 CD もついているのでしっかり音読練習をして英語を定着させることもできます。

## ◇読解の問題演習をしながら、英文読解に必須の基本的なルールを身につけたい人

(目安：すでに3級に合格している人)



「**CD付 世界一わかりやすい英検準2級に合格する授業**」**【KADOKAWA】**

充実の「予想問題」と「過去問」、得点力アップの「徹底解説」、実力がつく「コンパクト模試」、これだけでOK!「重要語句」がウリ。10日間でバランスよく勉強できる本。ただし、5～7回は繰り返し読んでほしい。この夏に一通りやっておけば、学んだことが2学期からの授業にも英検の模試にも大いに役立つだろう。

## 《ラジオ講座の勧め》

英会話に興味がある人は「**ラジオ英会話**」もお勧め。英語で何か話そうとしてもなかなか言葉が出てこない、そんな人には「**英会話タイムトライアル**」もいいですよ。これらの番組は、夏休みにこれまでの復習をすることも多いので、今からでも始めやすいと思います。